



# タイム



学校だより No.17

令和7年1月8日

文責 日高 智明

【教育目標】 確かな学力と豊かな心をもち たくましく生きぬく児童の育成

～夢と希望をもち よく学ぶ春日の子～

【今年度の合言葉】 「感動～感じて動く～」

学校 HP



「つなぐ」



冬休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。3学期のスタートにあたっての心構えを始業式で話しましたので、ご紹介します。(一部抜粋)

みなさん新年おめでとうございます。冬休みは、たくさんの楽しい思い出ができましたか？ 楽しかった冬休みも終わり、ちょっと残念な気持ちがあるのも正直なところだとは思いますが、学年のしめくりであり仕上げとなる3学期が始まりました。気持ちを切り替えて、がんばっていきましょう。

2学期の終業式で、大晦日について話をしました。その中で終業式の日を、2学期をふり返って3学期にがんばることを考える日にしましょうと言いましたが、3学期にがんばることは決まっていますか？

さっき「3学期は学年のしめくりであり仕上げの学期です。」と言いましたが、一つ付け加えがあります。3学期は、しめくりであり仕上げの学期であると同時に、つなぐ学期です。「つなぐって何につなぐの？」と思った人は、よく頭を使って聞いていますね。3学期は、学年の最後の学期なので、これまで学習してきたことをしっかり身につけるために仕上げが必要になります。でも、みなさんは、4月になると新しい学年に進みます。1年生は、2年生になって下級生が入学してきます。2年生は、3年生になり中学年になります。3年生は、4年生になりクラブ活動が始まります。4年生は、高学年になり委員会活動が始まります。5年生は、いよいよ最高学年になって学校のリーダーになります。6年生は中学生という新たなステージに進みます。こう考えると、3学期は学年の最後でもありますが、次の学年へ「つなぐ」とても大切な学期だと言うことができます。

1年生は、下級生のお世話をしなくてはいけなくなりますが大丈夫ですか？ 2年生は、3年生になって社会科や理科のように新しい学習も始まります。これまでよりも、「なぜ」や「どうして」という疑問をもつことが大切になります。3年生は、クラブ活動で他の学年と一緒に活動する時に、話をよく聞いて自分で理解して行動することが必要になります。4年生は、高学年になるので、下級生がお手本として見ます。これまでより自分の行動に責任をもつことが必要になります。5年生は、運動会の応援リーダーのように、下級生に自分の考えを伝える場面が増えます。自分の考えをしっかりと持っていますか？ わかりやすく伝えることはできていますか？ 6年生は、中学生になると大人に一步近づきます。大人とは、自分のことばかりではなく周りの人のことも考えて行動できる人のことを言います。自分の言い分ばかりではなく、周りの人の気持ちも考えて行動を決めることができますか？

学級で、3学期にがんばることを考える時間があると思います。その時、さっき友達に伝えたことに加えて、今話したつなぐために必要なことも考えてみてください。校長先生の話から感じたことをもとに行動して、「感動」の3学期にしていきたいと思います。

【がんばりました】

OU10小学生バレーボール交流大会

準優勝

大野 JVC